

財政状況等一覧表（平成19年度）

(単位:百万円)

団体名 岩見沢市

標準収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
10,810	12,775	951	24,536

1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	45,031	44,641	390	387	1,772	50,287	
高等学校費	588	588	0	0	511	626	
駅北土地区画整理事業費	197	228	△ 31	△ 47	64	130	
一般会計等	45,242	44,883	359	340		51,043	

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入金見込額	備考
水道事業会計	1,367	1,215	152	1,274	9	6,944	62	法適用
病院事業会計	10,675	10,546	129	2,115	672	4,949	2,865	法適用
下水道事業会計	1,978	1,676	302	441	918	15,259	6,836	法適用
と畜場費	135	123	12	12	—	—	—	法非適用
公設卸売市場費	64	63	1	1	10	180	61	法非適用
農業集落排水事業費	46	45	0	0	20	123	72	法非適用
北村簡易水道事業費	134	131	4	4	—	318	—	法非適用
栗沢町簡易水道事業費	125	125	0	0	90	813	708	法非適用
栗沢町下水道事業費	264	263	1	1	163	1,269	1,018	法非適用
北村農業集落排水事業費	52	51	1	1	31	290	208	法非適用
公共用地等造成費	191	345	△ 154	—	77	273	199	法非適用
企業用地造成費	2	1,388	△ 1,387	△ 1,073	—	—	—	法非適用
国民健康保険費	11,095	11,022	72	72	843	—	—	
老人保健費	10,365	10,141	224	224	807	—	—	
介護保険費	5,825	5,698	127	127	803	—	—	
公営企業会計等 計				3,199		30,417	12,030	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 法適用企業に係るもの以外については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△)で表示している。
 4. 「左のうち一般会計等繰入金見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係者一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入金見込額	備考
南空知ふるさと市町村圏組合(一般会計)	16	7	10	10	—	—	—	
南空知ふるさと市町村圏組合(一般会計)	69	14	55	55	—	—	—	
岩見沢地区消防事務組合	1,440	1,412	28	28	—	192	192	
空知教育研修センター組合(一般会計)	16	15	1	1	—	—	—	
空知教育研修センター組合(研修事業特別会計)	7	5	2	2	—	—	—	
空知教育研修センター組合(研究事業特別会計)	6	5	1	1	—	—	—	
桂沢水道企業団	354	429	△ 75	582	—	2,229	—	
一部事務組合等 計				679		2,421	192	

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の買付金	当該団体からの 繰上返済額 に係る債務残高	当該団体からの 繰上返済額 に係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
(財)岩見沢振興公社	2	56	3	—	—	—	465	418	
(財)いわみざわ地域交流センター	2	345	300	4	—	—	—	—	
(株)コミュニティエフエムはまなす	2	32	10	—	—	—	—	—	
(株)はまなすインフォメーション	2	44	10	—	—	—	—	—	
(株)振興いわみざわ	5	17	4	—	—	—	—	—	
岩見沢市土地開発公社	△ 4	△ 544	3	—	—	—	2,432	2,208	
地方公社・第三セクター等 計			330	4	—	—	2,897	2,626	

- (注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
財政調整基金(a)	4,935	5,318	383
減債基金(b)	1,036	1,039	4
その他充当可能基金(c)	8,942	7,347	△ 1,595
充当可能基金 計(d)	14,913	13,704	△ 1,208

(単位:百万円)

その他基金名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
備荒資金(超過分)(e)	1,346	1,361	15
合併特別債により達成された基金(f) (該当する市町村のみ記載)	—	—	—
その他(いずれにも当てはまらない基金)(g)	—	—	—
合計(d+e+f+g)	16,259	15,065	△ 1,193

- (注) 1. 「充当可能基金」とは「将来負担比率」の算定において、一般会計等が今後負担すべき地方債の償還などへ充てることができる基金の額をいう。
 2. 上記基金は地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額であり、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
実質赤字比率	2.98	1.38	△ 1.60	△ 12.11	△ 20.00	水道事業会計		95.3	
連結実質赤字比率		14.42		△ 17.11	△ 40.00	病院事業会計		20.9	
実質公債費比率	13.8	12.7	△ 1.1	25.0	35.0	下水道事業会計		30.3	
将来負担比率		68.5		350.0		と畜場費		10.0	
財政力指数	0.38	0.40	0.02			公設卸売市場費		0.9	
経常収支比率	88.1	91.9	3.8			農業集落排水事業費		1.8	
						北村簡易水道事業費		4.4	
						栗沢町簡易水道事業費		1.4	
						栗沢町下水道事業費		1.3	
						北村農業集落排水事業費		2.9	
						公共用地等造成費		0.0	
						企業用地造成費		△ 77.3	

- (注) 1. 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」は負数(△)で表示しており、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。
 2. 「資金不足比率」の早期健全化基準に相当する「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。